

JAB MS207-2009 に対する意見提出者

(順不同、敬称略)

提出者名

ペリージョンソンレジストラ株式会社

JAB MS207-2009「食品安全マネジメントシステム認証機関の認定の手順」へのパブリックコメント及び対応

	コメント 提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメン ト区分	コメント内容	提案	JAB 事務局対応案 (凡例 : 採用、 : 修正等、× : 不採用)
6	ペリージョ ンソンレジ ストレー株 式会社	付表 2 備考	7 行	Q	通訳を介して審査を行う 場合、工数を最大 2.0 日 にした背景を知りたい。 また、通訳を介さず、直 接その言語で行う場合は どうなるのですか。		ご質問に「…工数を最大 2.0 日にした…」 とありますが、コメント内容は「最大 2.0 倍」 との意図であるとして回答いたします。 通訳を介する場合、会話に要する時間が基本 的には 2 倍になります。しかし、審査には、 インタビュー以外に、文書や現場の確認の時 間もあり、これらを考慮して、単純に 2 倍 とするのではなく上限を 2 倍としています。 また、MS200-2008 4.1 において「認定にか かわる活動で使用する言語は日本語」と定め ており、例外的に通訳を介さずに直接日本語 以外の言語で行う場合は、状況に応じたの対 応となります。